

## 令和 4 年度岐阜市食品衛生監視指導計画の実施結果(概要版)

食品衛生法第 24 条及び「食品衛生に関する監視指導の実施に関する指針(平成 15 年厚生労働省告示第 301 号)」に基づき令和 4 年度岐阜市食品衛生監視指導計画を定め、監視、指導等を実施し、その結果をまとめましたので報告します。

### 1 監視指導について

令和 3 年 6 月に公布された食品衛生法(以下「改正法」という。)と従来の食品衛生法(以下「旧法」という。)に基づき監視を実施しました。改正法では 1,968 施設に対し 2,175 回の監視を実施し、旧法では 4,969 施設に対し 1,210 回実施しました。食品衛生法違反は、食中毒による営業禁止処分は 1 件、始末書徴収が 7 件でした。

また、食品の流通拠点である岐阜市中央卸売市場においては、38 回の早朝監視を行いました。

### 2 試験検査について

#### (1) 食品の衛生検査

市内で製造・流通する食品のうち 526 検体について検査を実施した結果、岐阜市食品衛生指導基準を満たさないものが 6 検体あり、施設に対して改善指導を実施しました。

区分	実施検体数	違反・不適合検体数	
		法規格基準違反	岐阜市食品衛生指導基準不適合
衛生検査	526	0	6
化学物質等	(79)	(0)	
アレルギー	(15)	(0)	
輸入食品等	(25)	(0)	

( )は再掲

上記以外に、岐阜市食肉衛生検査所にて、食肉について残留抗生物質等の検査を 785 検体実施した結果、すべて基準を満たしていました。

検査内容	目標数	実施数
残留抗生物質等	750	785

#### (2) と畜場及び食鳥処理場における衛生状況の確認検査

岐阜市食肉衛生検査所が HACCP 外部検証の試行として「切除法」及びふきとり検査を合計 264 検体実施し、その結果に基づいて従事者の衛生指導を実施しました。

#### (3) BSE(牛海綿状脳症)検査について

岐阜市食肉衛生検査所に、BSE検査の検査対象となる牛の搬入はありませんでした。

### 3 食中毒発生状況について

令和4年度の食中毒の発生件数は2件 患者数23人でした。

原因究明のため、関係者からの聴き取り調査、患者や従業員等の検便、食品検査やふき取り検査等を実施しました。

発生年月日 (処分年月日)	原因施設	摂食者数 (人)	患者数 (人)	病因物質
令和4年5月29日 (営業禁止処分 令和4年6月7日)	飲食店	7	7	カンピロバクター・ ジェジュニ
令和5年3月26日 (営業禁止処分 令和5年4月2日)	飲食店	52	16	ノロウイルス

### 4 計画の実施状況及びリスクコミュニケーションの実施

#### (1) 実施状況

夏期及び年末の一斉取締りを実施しました。

また、食中毒防止のため夏季に食中毒警報を、冬季には、ノロウイルス食中毒注意報、さらに県内でノロウイルス食中毒が多発したことから、ノロウイルス食中毒警報を発表し注意喚起を行いました。

#### (2) 市民とのリスクコミュニケーション

##### ① 「出前講座」の開催

市民等から依頼を受け食品衛生に関する出前講座を実施しました。食品表示、食中毒予防や、正しい手洗い体験等について実施しました。

(講座開催数7回、参加者134人)

##### ② 「ぎふ市民健康まつり」は中止

例年、ぎふ市民健康まつりにおいて、手の汚れを数値で示すことができる検査機器を利用して、正しい手洗い指導を行いますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

##### ③ 児童等への啓発実施

次世代を担う児童に、食品の安全性に関する正しい知識を持ってもらうため、教育委員会と連携し、児童向け学習教材「太郎さんの食中毒事件簿」を改訂し、小学校で授業教材として利用してもらいました(配布部数3,910部)。また、新たにホームページを作成し、広く啓発をしました。

##### ④ 食品の安全・安心シンポジウムの開催

「健康食品」をテーマとするシンポジウムを岐阜県と共同開催しました。(参加者63人)